

Adobe Acrobat DCをお勧めする理由



Adobe Acrobat DCは、マルチデバイスのクラウド環境を支援するPDFのトータルソリューションです。Acrobat DCは、どのデバイスからでも接続を維持して業務を実行でき、Microsoft 365内のスマートなデジタル文書ワークフローを実現します。また、アドビの最高レベルのセキュリティ機能でシステムとデータが保護されます。

Acrobat DCをお勧めする理由

アドビならではのエクスペリエンス

アドビ製品は、世界トップクラスの先進的なブランドに使用され、企業競争の在り方に変化をもたらしています。他社に差をつけて市場をリードできるかどうか、その鍵を握るのはカスタマーエクスペリエンスです。しかし、紙はビジネスの効率性を妨げ、カスタマーエクスペリエンスを損なう可能性があります。アドビは25年以上前にPDFを開発し、Acrobatを生み出して、人々や組織のコミュニケーションや情報共有の方法をデジタル文書によって変革しました。アドビは現在、Adobe SenseiによるAIおよび機械学習を用いて生産性を高める画期的なエクスペリエンスを提供し続けています。

- デスクトップ、モバイル、webにわたって完全に一貫したエクスペリエンスを提供し、Acrobat DCのユーザーがどこからでも文書にアクセス、トラッキング、操作できるようにします。
- Acrobat DCなら、どこからでもあらゆるデバイスを使って、文書の共同作業、レビューのための送信、署名と返送を驚くようなスピードでおこなえます。
- Acrobat DCはPDFツールの金字塔であり、最高レベルの高度なPDF機能をサポートしている唯一のツールです。効率性を高め、アクセシビリティおよびPDF/A、PDF/X、PDF/Eをサポートします。

高い投資収益率 (ROI)

Acrobat DCは運用効率を高め、リスクを低減し、ユーザーの生産性を向上するツールとして実績を有しています。MicrosoftのデスクトップおよびクラウドソリューションとPDFとの連携のための緊密な共同開発など、アドビとMicrosoftとの戦略的パートナーシップを活用しています。

- Microsoft SharePoint、OneDrive、Word、Excel、PowerPointとPDFツールを統合させることにより、時間を節約します。
- 統合されたオンラインPDFツールは、Microsoft 365の管理ツールで簡単にデプロイと管理ができます。また、Microsoft 365クラウドセキュリティと連携し、Azure Active DirectoryのIDとシングルサインオンをサポートします。
- エンタープライズ間の相互運用性により、チームメンバーは妥協することなくWindowsやMacのデスクトップ、iOSやAndroidのモバイルデバイス、またはwebブラウザを通じてAcrobatの作業をおこなえます。
- プラグイン、SDK、APIを使用すると、プロセスを自動化してPDFを作成したり、ミッションクリティカルなアプリケーションに電子サインを追加したりできます。

高度なセキュリティと拡張機能

2019年において、Acrobat Readerデスクトップアプリで開かれたPDFは1,710億ファイルを超え、Acrobat Readerモバイル版アプリで開かれたPDFは117億ファイルにのぼります。アドビは、デジタル文書のセキュリティを非常に重要だと考えています。すべてのアドビ製品に対するセキュリティとリスク管理の専門組織を設けており、あらゆる開発の指針となる徹底的なセキュリティフレームワークを採用しています。

- Acrobatでは最高レベルのサポートが提供されています。暗号化、アクセス制御、証明書による署名、墨消し、削除、一貫したセキュリティ管理の適用をサポートするアクションウィザードなどにより、ファイアウォールの外側にある文書の機密情報を保護しています。
- 拡張されたアプリケーションセキュリティ管理（サンドボックス技術、ホワイトリストおよびブラックリスト指定、クロスドメインアクセスの制限、漏えい防止、コードの衛生管理など）によって機密情報を保護し、危険なマルウェアのインストールを防止します。
- 世界最高クラスのクラウドインフラストラクチャによって、セキュリティ、信頼性、可用性、コンプライアンス（SOC 2 Type 2およびISO 27001の認定を含む）を提供しています。
- Microsoft、Citrix、VMwareの仮想環境の指定ユーザーに対してセキュアなリモートアクセスを提供します。

真の戦略的パートナー

- アドビは、お客様の成功のために力を尽くし、デプロイ、統合、導入をサポートするプログラムやテクノロジーを提供します。アプリケーションの柔軟なデプロイおよび管理、直観的なライセンス管理、エンタープライズクラスのテクニカルサポート、Microsoftとの緊密な連携を提供しています。
- アプリケーションやアップデートは一元的にデプロイすることも、ユーザー自身がインストールすることも可能です。
- 直観的なwebベースのAdobe Admin Consoleを使用して、Acrobat DCライセンスの割り当て、再割り当て、削除、トラッキングができます。
- チームの業務とデプロイメントがスムーズに進むように、電話とチャットによる高度なテクニカルサポートをおこないます。
- 競合他社の2倍の数の言語をサポートし、グローバル化に対応します。

概要

90億ドル 年間収益。デジタルトランスフォーメーションにおけるリーダー	1億1,000万人 Acrobatを日常的に使用している人の数
15億ドル 研究開発予算	2,500億 アドビ製品で開かれたPDFの数
25年間 PDF市場におけるリーダーの地位を維持	90億超 Acrobat Readerモバイル版で開かれたPDFの数
史上初 PDF標準規格と最初のPDF電子署名標準規格を開発	26 選択可能な言語
1,000+ デジタル文書関連の特許件数	80+ ソフトウェア開発に取り入れているセキュリティに関するベストプラクティスの数
500万超 世界全体でAcrobat DCを使用する組織の数	

確かな実績

Adobe Acrobat DCを使用することで、277%の投資対効果を実現、年間258時間のIT関連業務を削減

Forrester Consultingがアドビの委託により2019年8月に実施した調査「Total Economic Impact of Adobe Acrobat DC (Adobe Acrobat DCの総合的経済効果)」による



65時間

1ユーザーあたりの
年間節約時間



258

時間のIT関連業務
1年あたりの節約時間



277%

ROI

アドビはForbes誌が選ぶ「世界で最も革新的な企業」と「世界で最も革新的なリーダー」、Fast Company誌が選ぶ「世界で最も革新的な企業」のAI部門、およびEthisphere社が選ぶ「世界で最も倫理的な企業」にそれぞれランクインしています。

Forbes **FAST COMPANY**

ETHISPHERE
GOOD. SMART. BUSINESS. PROFIT

「(アドビとMicrosoftの) 継続的なパートナーシップは、デジタルワーカーにあらゆる種類の可能性をもたらします。両社はデジタルワーカーに最高の業務アプリを提供すべく取り組んでおり、今後、パートナーシップはさらに広がっていくことでしょう」

DAVID ROE, CMSWire



アドビとMicrosoftは戦略的
パートナーシップを締結しています。

両社は共同でMicrosoft 365、SharePoint、OneDriveなどにおける革新的なエクスペリエンスの開発に取り組んでいます。

「Adobe Acrobatのセキュリティ機能をデータクラスと組み合わせることで、毎日の業務での文書プロセスを減速させることなく、一貫性のない文書保護や不完全な文書保護が原因で生じるセキュリティ上のリスクを軽減できました」

OTHMAR SCHÖLLER, 最高セキュリティ責任者、
Raiffeisen Informatik GmbH



Adobe, the Adobe logo, Acrobat, the Adobe PDF logo, Adobe Sensei, and Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2020 Adobe. All rights reserved. 9/20